

科目区分	専門教育科目	授業科目名	介護・救急法			科目コード	23L505	担当者	田川 千秋、森 弘行			担当形態	オムニバス	
対象学科・コース	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース	配当年次	1年次・2年次	開講学期	通年	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	医療管理秘書士／診療実務士必修			
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分		
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連										科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	緊急時の応急手当の基本、一次救命処置、高齢者・障がい者など援助を必要とする人の介助法を修得する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	人の命に係わることですので、不明なことは納得いくまでたずね、練習するしかありません。
授業の方法	体験演習と講義	アクティブ・ラーニングの実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：手当の基本）【担当：日赤】	講習ポイントの整理	第9回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	
第2回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：一次救命処置）【担当：日赤】	講習ポイントの整理	第10回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	
第3回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：一次救命処置）【担当：日赤】	講習ポイントの整理	第11回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	
第4回	日本赤十字社救急法基礎講習（検定）【担当：日赤】	講習ポイントの整理	第12回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（検定）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	
第5回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	第13回	介護演習（学内）【担当：田川】	講習ポイントの整理	
第6回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	第14回	介護演習（学内）【担当：田川】	講習ポイントの整理	
第7回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理	第15回	介護演習（学内）【担当：田川】	講習ポイントの整理	
第8回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】	包帯法の復習、講習ポイントの整理			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	45分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	講習資料あり	受講生へのメッセージ	自分が不自由になった時、何が、どうしたのかわからなくなった時、どのように介助されたいか想像してください。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

